

# 「入れるだけ」で終わる経理革命

証憑保存代行サービス（電子帳簿保存法対応）



# 現場を圧迫する「紙」と「法律」の重圧

経費精算後の証憑が  
適切に保存されていない

電子帳簿保存法対応が不十分、  
または形骸化している

証憑のスキャン・整理作業が  
常に後回しになる

1~2名の経理担当者に  
業務負担が集中している

税理士との証憑共有に  
多大な手間がかかっている

# 経理が忙しい本当の理由は「計算」ではありません

見えている課題：  
経費精算の処理

1. 回収

2. スキャン

3. 保存

4. 共有

真のボトルネック：  
物理的な証憑の保存・  
管理プロセス

# 物理的なプロセスを、すべて「箱」に丸投げする

証憑保存代行サービスは、電子帳簿保存法に基づいたスキャナ保存を含む、物理的な作業全体を外部化します。

証憑の回収（訪問）

スキャナ保存  
（電子帳簿保存法対応）

データ整理・分類

クラウドでの保管

税理士事務所への  
データ共有



# 圧倒的な手間の大幅削減

## お客様の作業

Step 1:  
証憑を簡単に分類  
する

Step 2:  
ダンボール等にま  
とめる

Step 3:  
所定の場所に保管  
する

## 当社の作業



Step 4: 訪問し回収



Step 5: スキャン・保存 (法対応)



Step 6: データ整理・税理士への共有

# 新しいシステムも、業務フローの変更も不要です



## ITリテラシー不要

複雑なSaaSの操作や初期設定は一切ありません。

## 業務フロー変更は最小限

これまでファイリングしていた紙を、箱に入れるだけ。

## 小規模から導入可能

部署ごと、あるいは特定の証憑のみからのスモールスタートに対応。

# 属人的な紙の管理から、標準化されたデジタル運用へ

	導入前 (Before)	導入後 (After)
証憑の状態	✕ 分散・未整理	✓ 回収・保存済み・クラウドで一元管理
経理の負担	✕ 常に整理作業が後回し	✓ 物理的な保存業務が完全に不要
業務の依存度	✕ 特定の担当者に依存 (属人化)	✓ 誰もができる箱入れのみ (業務の標準化)
法対応	✕ 電子帳簿保存法への対応に不安	✓ 法対応の完全担保

# 業務削減はゴールではなく、 経営スピードを上げるための手段

保存業務の  
完全外注化  
(経理の負担軽減)

税理士との  
連携効率化  
(スムーズな情報共有)

財務諸表  
の作成が  
早期化

タイムリーに  
財務状況を  
把握でき、  
経営判断の  
スピードが  
圧倒的に向上

## サービスをお薦めしたい企業様

### 対象企業

- 中小・零細企業様
- 経理担当者が1~2名で業務が逼迫している
- 紙の証憑が依然として多い
- 電子帳簿保存法への対応が不完全である

## シンプルな料金体系

### 料金体系

月額**5,000円**

300証憑まで基本料金に含む

**追加料金** 301証憑目以降：20円 / 枚

まずは「ダンボール1箱分」から、効果を体感してください



すべての業務を一度に変える必要はありません。

一部の証憑（1箱分）の試験導入で、どれほどの業務削減効果があるか、リスクゼロでご確認ください。